

報道関係各位

新日鐵住金株式会社

第28回 新日鐵住金音楽賞
受賞者決定のお知らせ

第28回新日鐵住金音楽賞の受賞者は、以下のとおり決定しましたので、お知らせします。

第28回 新日鐵住金音楽賞

《フレッシュアーティスト賞》 副賞300万円

景山 梨乃 かげやま・りの (ハープ)

【贈賞理由】

ラスキーヌ、インディアナUSAの両コンクール入賞を経て、2016年のミュンヘンARD国際音楽コンクールでも第3位となったように、世界最高の水準にあるハーピストである。また、輝かしい音色、柔軟な音楽性などの秀でた才能に併せ、ソリスト、室内楽奏者、さらにはオーケストラの正団員として幅広く活躍していることから、ハープの魅力と可能性を今後長きにわたり知らしめてくれるアーティストとして期待され、受賞となった。

(選考委員・松本 學)

《特別賞》 副賞100万円

該当者なし

(以下余白)

なお、第28回新日鐵住金音楽賞の贈呈は、新日鐵住金株式会社本社において行います。

また、贈呈とは別に、第28回新日鐵住金音楽賞受賞記念コンサートを、平成30(2018)年7月17日(火)に紀尾井ホール(東京都千代田区紀尾井町6番5号)で開催する予定です。

景山 梨乃 かげやま・りの (ハープ)

1990年3月東京生まれ。8歳よりハープを始める。
2000年日本ハープコンクール・ジュニア部門第1位、2006年同・アドヴァンス部門第1位、2008年リリー・ラスキエヌ国際ハープコンクール・シニア部門第2位（1位なし）および特別賞、2010年オランダ国際ハープコンクール第2位、同年USA国際ハープコンクール第2位およびグリエール賞（最優秀コンチェルト演奏賞）、2016年ミュンヘンARD国際音楽コンクール第3位など、数多くのコンクールで受賞している。

これまでに、ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、イル・ド・フランス管弦楽団、シンフォニエッタ・パリなどと共演した。

また、ミュンヘンARD国際音楽コンクールの決勝ラウンドではバイエルン放送交響楽団と共演している。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て2008年同大学入学。学内にて福島賞、平山郁夫文化芸術賞を受賞した。2009年フジテレビより給付金を得てパリ・エコール・ノルマル音楽院に在籍。2011年同音楽院で審査員満場一致による最高ディプロマと特別評価を受けて修了後、ベルリン芸術大学で学びながら、同時にベルリン・フィル・カラヤン・アカデミー修了。2013および2014年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。

これまでに渡辺かや、篠崎史子、早川りさこ、松井久子、イザベル・ペラン、マリー＝ピエール・ラングラメ各氏に師事。

現在、東京交響楽団首席ハープ奏者。



新日鉄住金音楽賞

Nippon Steel & Sumitomo Metal Music Awards

新日鉄住金音楽賞（旧称・新日鉄音楽賞、平成24(2012)年10月より改称）は、平成2(1990)年に新日本製鐵株式会社（当時）の創立20周年と、同社が提供してきた「新日鉄コンサート」放送35周年を記念して設けられた音楽賞です。この賞を通して、日本の音楽文化の発展と、将来を期待される音楽家の方々の一層の活躍を支援することを目的としています。

【賞の概要】

フレッシュアーティスト賞〔副賞300万円〕

将来を期待される優れたアーティストを対象とした賞。

選考方針としては、技術のみにかたよらず、音楽性、将来性を重視し、広い範囲から選出、その年の最優秀者を決定し、賞を贈る。

特別賞〔副賞100万円〕

クラシック音楽をベースにした活動を行っている個人を対象とした賞。演奏家に限定せず、幅広いジャンルの中から、音楽文化の発展に大きな貢献を果たした方に対して、賞を贈る。

【選考委員】

菅沼 準二（ヴァイオリスト・東京藝術大学名誉教授）

寺西 基之（音楽評論家）

松本 學（音楽評論家）

山野 雄大（音楽評論家）

上田 弘子（音楽評論家）

江口 玲（ピアニスト・東京藝術大学准教授）

山崎 伸子（チェリスト・桐朋学園大学特任教授・東京藝術大学名誉教授）

池辺 晋一郎（作曲家）

新日鉄住金株式会社

新日鉄住金音楽賞運営事務局

（公益財団法人 新日鉄住金文化財団 受託事業）

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号

電話 03-5276-4500(代表) F A X 03-5276-4527

新日鉄住金音楽賞（旧・新日鉄音楽賞） 歴代受賞者

- 第1回（1990年度） フレッシュアーティスト賞／諏訪内 晶子（ヴァイオリン）
特別賞／松本 美和子（ソプラノ）
- 第2回（1991年度） フレッシュアーティスト賞／長谷川 陽子（チェロ）
特別賞／宮崎 隆男（ステージ・マネージャー）
- 第3回（1992年度） フレッシュアーティスト賞／服部 譲二（ヴァイオリン）
特別賞／田中 希代子（ピアノ）
- 第4回（1993年度） フレッシュアーティスト賞／田部 京子（ピアノ）
特別賞／千葉 馨（ホルン）
- 第5回（1994年度） フレッシュアーティスト賞／本名 徹次（指揮）
特別賞／森島 英子（オペラ・コレペティトール）
- 第6回（1995年度） フレッシュアーティスト賞／菅 英三子（ソプラノ）
特別賞／三浦 尚之（ミュージック・フロム・ジャパン代表）
- 第7回（1996年度） フレッシュアーティスト賞／川本 嘉子（ヴィオラ）
特別賞／鶴田 昭弘（ピアノ調律師）
- 第8回（1997年度） フレッシュアーティスト賞／樫本 大進（ヴァイオリン）
特別賞／小川 昂（音楽史料研究家）
- 第9回（1998年度） フレッシュアーティスト賞／横山 幸雄（ピアノ）
特別賞／吉井 實行（仙台フィルハーモニー管弦楽団事務局長）
- 第10回（1999年度） フレッシュアーティスト賞／佐藤 美枝子（ソプラノ）
特別賞／瀧 淳（アート・マネージャー）
- 第11回（2000年度） フレッシュアーティスト賞／木村 大（ギター）
特別賞／永田 穂（永田音響設計 特別顧問）
- 第12回（2001年度） フレッシュアーティスト賞／高木 綾子（フルート）
特別賞／伊藤 京子（別府アルゲリッチ音楽祭総合プロデューサー）
- 第13回（2002年度） フレッシュアーティスト賞／小菅 優（ピアノ）
特別賞／杉 理一（ニューオペラ・プロダクション代表）
- 第14回（2003年度） フレッシュアーティスト賞／天羽 明恵（ソプラノ）
特別賞／井阪 紘（音楽プロデューサー）
- 第15回（2004年度） フレッシュアーティスト賞／植村 理葉（ヴァイオリン）
特別賞／栗山 昌良（演出家）
- 第16回（2005年度） フレッシュアーティスト賞／木下 美穂子（ソプラノ）
特別賞／青木 十良（チェロ）
- 第17回（2006年度） フレッシュアーティスト賞／下野 竜也（指揮者）
特別賞／村上 輝久（ピアノ調律師）
- 第18回（2007年度） フレッシュアーティスト賞／上原 彩子（ピアノ）
特別賞／木之下 晃（写真家）
- 第19回（2008年度） フレッシュアーティスト賞／クアルテット・エクセルシオ（弦楽四重奏）
特別賞／金山 茂人（財団法人東京交響楽団理事・最高顧問）
- 第20回（2009年度） フレッシュアーティスト賞／河村 尚子（ピアノ）
特別賞／青木 賢児（財団法人宮崎県立芸術劇場 理事長）
- 第21回（2010年度） フレッシュアーティスト賞／長原 幸太
（ヴァイオリン・大阪フィルハーモニー交響楽団首席コンサートマスター）
特別賞／豊田 耕児（ヴァイオリン・社団法人 才能教育研究会芸術監督）
- 第22回（2011年度） フレッシュアーティスト賞／萩原 麻未（ピアノ）
特別賞／室井 摩耶子（ピアノ）
- 第23回（2012年度） フレッシュアーティスト賞／松田 理奈（ヴァイオリン）
特別賞／栗本 尊子（メゾ・ソプラノ）
- 第24回（2013年度） フレッシュアーティスト賞／福士 マリ子（ファゴット）
特別賞／岩崎 淑（ピアノ）
- 第25回（2014年度） フレッシュアーティスト賞／岡本 侑也（チェロ）
特別賞／ひの まどか（音楽作家）
- 第26回（2015年度） フレッシュアーティスト賞／三浦 友理枝（ピアノ）
特別賞／山田 正幸（ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭事務局チーフ・プロデューサー）
- 第27回（2016年度） フレッシュアーティスト賞／服部 百音（ヴァイオリン）
特別賞／小栗 哲家（プロデューサー・舞台監督・技術監督）